

第18回議会報告会にかかる市への要望について

令和元年5月8日から10日までの3日間に行った、第18回議会報告会での市民から理事者への要望は次のとおりです。

- 1 東条学園の建設が始まるが、建設をスムーズに進めることが必要。
そのためには、今の東条中学校の下部法面で土砂が流れているところに、早急に土どめの対策を取るべきである。教育委員会や土木課の担当に聞くと、一部は今年工事するが、残りは予算がないので遅れるとのことだったが、土砂が流れたりすると東条学園の建設にも支障がでるのではないか。
- 2 滝野工業団地は、現在13社あるが、社員を雇用したくても敷地内の駐車場が不足している。周辺にある調整池では、白線を引いて駐車場として活用されているので、他の調整池を活用するなど、市で早急に工業団地周辺に駐車場を確保していただきたい。
- 3 滝野工業団地で働く人が、住居を小野市に建設している。JR社町駅の西側の土地を開発し、宅地及びバスターミナルかロータリーをつくるべき。税金の確保にもつながるのでは。
- 4 東条学園は、4・3・2制でやっていくとのことだが、子どもたちの精神的な発達に沿うように移行してほしい。
- 5 総合計画時のアンケートで「環境が良い」との答えが多かったが、これは“田”が多いからだと思う。農業を守るためにどうすればよいかを考える必要がある。
JA・市・農家が協力して、農業を続けられる方策を検討すべきでは。
- 6 防災行政無線放送（火災放送時）の言葉が、専門用語が多く分かりにくいので、改善をお願いしたい。
- 7 神戸新聞「イイミミ」欄に、加東市民から病院の職員の接遇の悪さについて投稿されていた。加東市民病院ではないだろうが、他人事とは思わず、うちではこれはないと胸を張って言えるよう気を引き締めて運営に当たってほしい。
- 8 市役所周辺にある銀杏並木の実が多く落ちており、散歩中に「臭い」との苦情が出ている。対策を行うことはできないか。
- 9 吉馬地区の吉馬川（1級河川）に、萱が繁茂して景観が悪い。県の管理河川であり、地区から何度も県に整備要望を行ったが、優先順位が決まっているようで、すぐには整備してくれないので、市から要望してもらいたい。